

Emerging cooperation evaluated evolutionary game theory, experiment with simulation and application

ムハンマド, アーサン, ハビブ

<https://hdl.handle.net/2324/4496095>

出版情報 : Kyushu University, 2021, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	MD. AHSAN HABIB			
論文名	Emerging cooperation evaluated evolutionary game theory, experiment with simulation and application (進化ゲーム理論、実験・シミュレーション及び応用面から見る協調創発)			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	谷本 潤
	副査	九州大学	准教授	池谷 直樹
	副査	九州大学	准教授	松清 修一

論文審査の結果の要旨

本論文では、進化ゲーム理論のうち2人2戦略ゲームに焦点を当て、人間に依るジレンマ強度の認識の成否、ネットワーク互惠の付加的強化機構、非対称ゲームの動力学と云う斯界におけるホットトピックに関する論考を示し、いくつかの新たな知見を報じている。進化ゲーム理論は社会物理学の重要な道具立てであることを踏むならば、これらの新知見は人間-環境-社会システム学に寄与するものと思料され、価値ある業績であると認める。よって、博士(工学)の学位に値すると認める。